

C-1 指導案

1 単元（題材）名 現代社会と健康 「課題研究」

2 単元の目標

我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するために、一人ひとりが健康に関して深い認識を持ち、適切な意志決定行動選択をすることが不可欠であることを理解できるようにする。また、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを理解できるようにする。

3 題材設定の理由

(1) 教材観

生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現していくための基礎を培う中で、スポーツ障害や生活習慣病、そして喫煙・飲酒・ストレスとの関わりなど、様々な健康の課題に対して適切に思考・判断及び意志決定ができるような資質や能力を育成することを目指している。

(2) 生徒観

本校は本年度創立60周年を迎え、「知・徳・体、調和のとれた社会有為な人材の育成」を目指し、運動部活動加入率では県下の最上位に位置づけられている活気溢れる学校である。しかし、ほとんどの生徒がスポーツを実践する中で、ケガの防止や疾病の予防に対する注意や意識が低く、保健の授業ではもちろんのこと、保健便りや生徒会新聞を通して啓発している。スポーツの楽しさや喜びを味わうことはできているが、それが自分自身の健康のために不可欠なものであり、将来をより良く生きていくために重要なことであるという意識はまだ希薄である。

(3) 指導観

生徒一人ひとりが興味・関心に基づき、自ら設定した課題解決学習を通して、その内容をより深化拡大させ、自らのライフスタイルに良好な影響を与えることができる授業展開を行うことを心がけたい。

4 本時の目標

- ・精選された項目を効果的に配置することができる。 【思考・判断】
- ・真っ先に自分の作品を見てもらえるダイジェストを作成することができる。 【知識・理解】

5 展開

時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の指導・支援	評価規準 【観点】(評価方法)
導入 5分	・本時の学習の説明	・本時のねらいと学習内容の確認 ・過去の作品の解説を聞く	・評価の高かった作品とそうでない作品を取り上げ、簡単に解説しながらつかみを確認させる。	
真っ先に見てもらえるダイジェストを作ろう				
展開 40分	・ダイジェスト作成	・各自の作品を振り返り、ダイジェストに載せる項目を精選する。 ・模造紙に配置する。 ・書き込み作業を行う。	・各自の作品内容が表現できている項目であるかを確認させる。 ・項目が効果的に配置されているか考えさせる。 ・巡回しながら見出しや色合い等の効果的な表現方法を指導する。 ・できばえの確認や質問に答えさせる。	・精選された項目を効果的に配置することができる。 【思考・判断】 (観察・内容) ・ダイジェストの記入ができる。 【知識・理解】 (内容)
まとめ 5分	・まとめ ・次時の確認	・本時の学習の進行状況を確認する ・最後の手直し作業を確認する。	・よかったところや改善すべきことを確認させる。 ・発表に向けて最後の調整に入ることを意識づけさせる。	

6 評価基準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、資料の収集しながら課題を見つけ、意見交換をしながら意欲的に学習しようとしている。	健康の保持増進に必要な事柄について、これまでの体験や資料などを基に、他の人の意見や考えなどを聞く中で、課題の設定や解決の方法を考え・判断できる。	健康を保持増進するためには、適切な生活行動を選び、実践することが必要であることを理解し、個人及び社会生活の健康や安全についての知識を身に付けている。